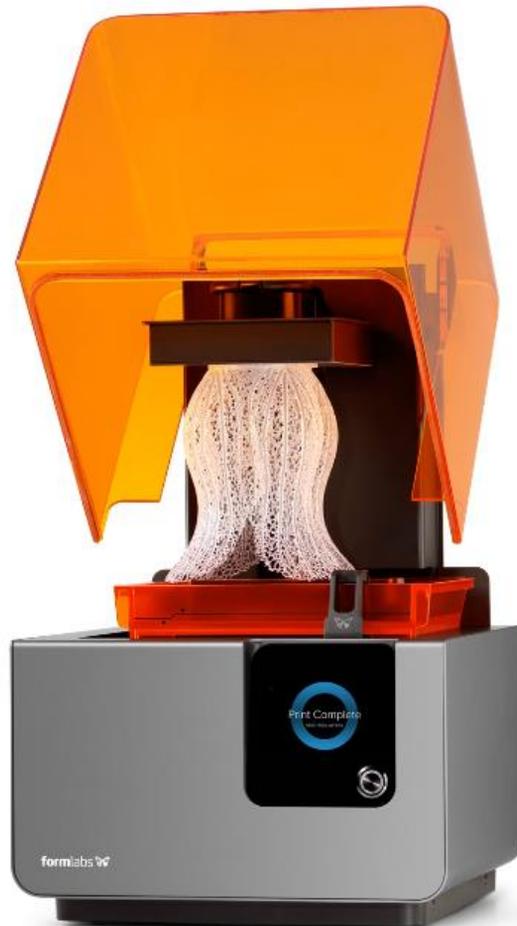


Form 2

メンテナンス B 造形品質を高める為の 点検・清掃

上級編6
光学ウィンドウ内側の点検・清掃

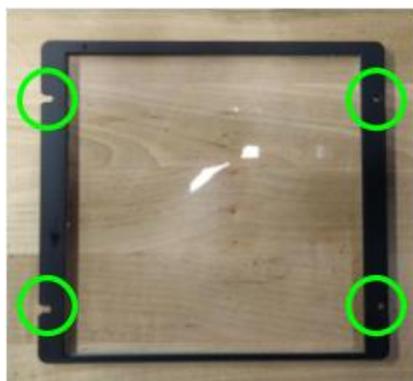


Ver1.1

※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃

光学ウィンドウは、レジタンク底にレーザーが当たり造形品質を高める為に、汚れ・埃・油膜等を取り除き、常にクリーンな状態にします。

光学ウィンドウの外側を清掃後、光学ウィンドウ内側に埃・汚れ等がある場合、光学ウィンドウを取り外します。光学ウィンドウ内側を光学ウィンドウ外側と同様に拭き取ります。



注意：

光学ウィンドウの内側の清掃には光学ウィンドウを取り外す必要があります。
作業に不安や自信のない場合は、購入先へご相談ください。

必要なもの：

- ・ 2mm角の六角レンチ
- ・ 厚手のペーパータオル等
- ・ PECPAD
- ・ IPA(イソプロピルアルコール)
- ・ ブロワー
- ・ ニトリル製手袋

作業の前に・・・

- ・ ビルドプラットフォーム、レジタンク、レジカートリッジはプリンタ本体から取り外してください。
- ・ 作業前に静電気を取り除いてください。
- ・ ビルドプラットフォーム、レジタンク、レジカートリッジはプリンタ本体から取り外してください。
- ・ プリンタ本体裏にある電源ケーブルを取り外してください。
- ・ ニトリル製手袋をはめて作業をおこなってください。
- ・ 作業は埃等のない、クリーンな場所でおこなってください。

※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃

光学ウィンドウの取り外し



左側2か所のねじを緩めます。



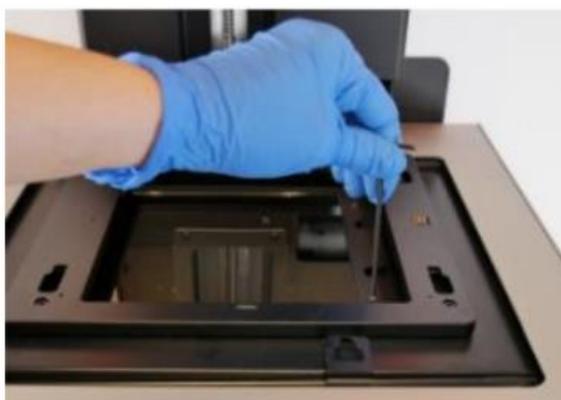
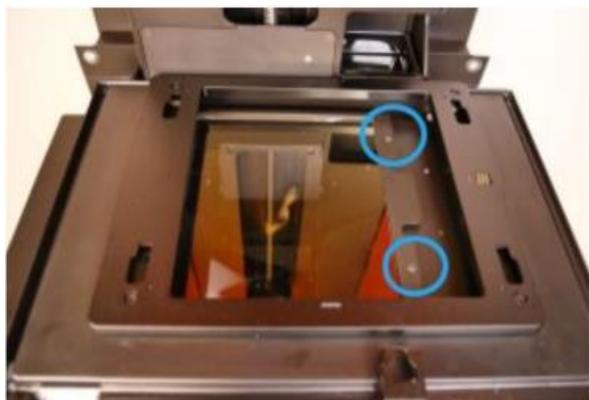
タンクキャリアを左側にスライドします。真上から見て、タンクキャリア左側の穴から光学ウィンドウ左側のねじが見えるまでスライドします。



ニトリル手袋をはめます。2mmの六角レンチを使用し、Form 2本体を真上から見て、左側の六角ネジ2箇所を反時計回りに1回転～1回転半回して緩めます。

(**注意**：左側の六角ネジ2箇所は取り外さないでください。)

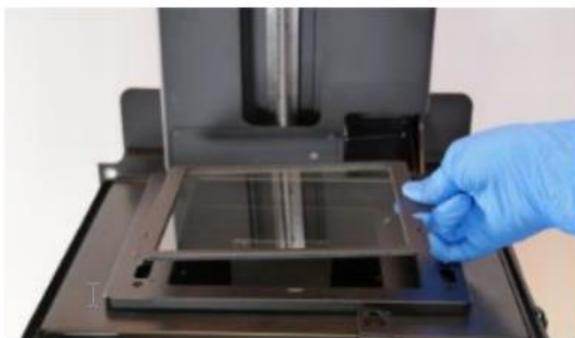
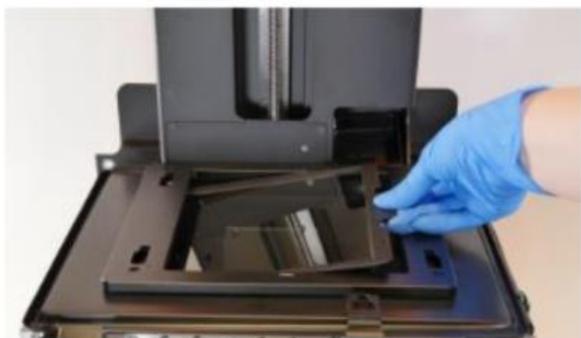
※6. 光学ウィンドウの内側の点検・清掃



右側2か所のねじを取り外します。

タンクキャリアを右側にスライドします。2mmの六角レンチを使用し、右側の六角ネジ2箇所（左写真参照）を1回転～1回転半、反時計回りに回して取り外します。

注意：外したネジはなくさないように保管してください。



光学ウィンドウ右側の黒枠を手にもち、上に持ち上げます。
持ち上げた光学ウィンドウを右側にスライドします。光学ウィンドウを本体から取り外します。

取り外した光学ウィンドは、割れない所に保管してください。



注意

光学ウィンドウを外した箇所を厚手大きめのタオル等で覆い、本体内部に埃等が入らないようにカバーをしてください。
(ペーパータオルは毛羽が立つので、使用を控えてください。)

※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃

埃を取り除きます

埃が光学ウィンドウ上に付着している場合、エアブローアを使って、埃を取り除きます。

光学ウィンドウの下に厚手のペーパータオルを敷きます。

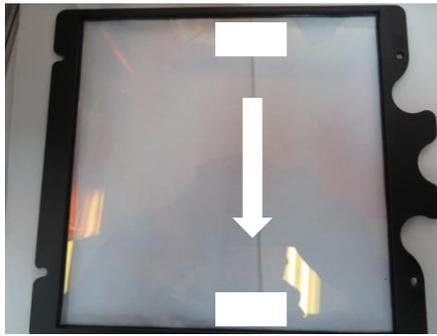
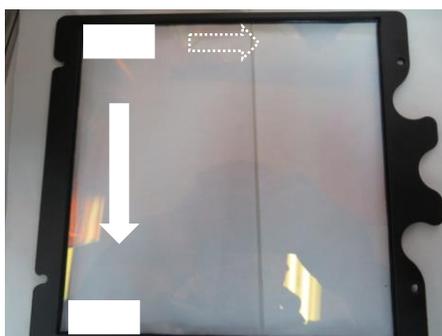


光学ウィンドウズが割れないように、光学Windowsの下に厚手のタオル等を敷きます。

IPAを使用して濡れ拭きします



油膜や指紋、硬化した樹脂によって光学ウィンドウが汚れている場合、濡れ拭きをします。フィニッシュキット (Finishkit)に付属されているニトリル手袋をはめ、付属のPECPADにIPAを染み込ませます。



光学ウィンドウの左端上から下に1回あたり約20～30秒かけてゆっくりと拭き取ります。続けて右側に移動し同様に拭き取ります。拭き取る際は力を入れすぎないようにしてください。一度拭き取ったPECPADの面は繰り返し使用しないでください。PECPADを裏返したり、新たなPECPADを使用して、汚れや油膜等が落ちるまで清掃します。

※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃

ポイント：筋汚れやふきだまり等で汚れが取り切れない場合：



IPAで浸したPECPADで拭いても、筋汚れやふきだまり等で汚れが取り切れない場合、カメラやメガネ等の使い捨てレンズクリーナーを使用し、汚れや油膜等が落ちるまで清掃します。一度拭き取ったクリーナーの面は繰り返し使用しないでください。使用していない面に裏返したり、新たなレンズクリーナーを使用して、IPA・PECPADでの清掃と同じ方法で拭き取ります。

注意：

レンズクリーナーは、アルコール成分が含まれているもののみを使用してください。洗剤等が含まれているレンズクリーナーは使用しないでください。

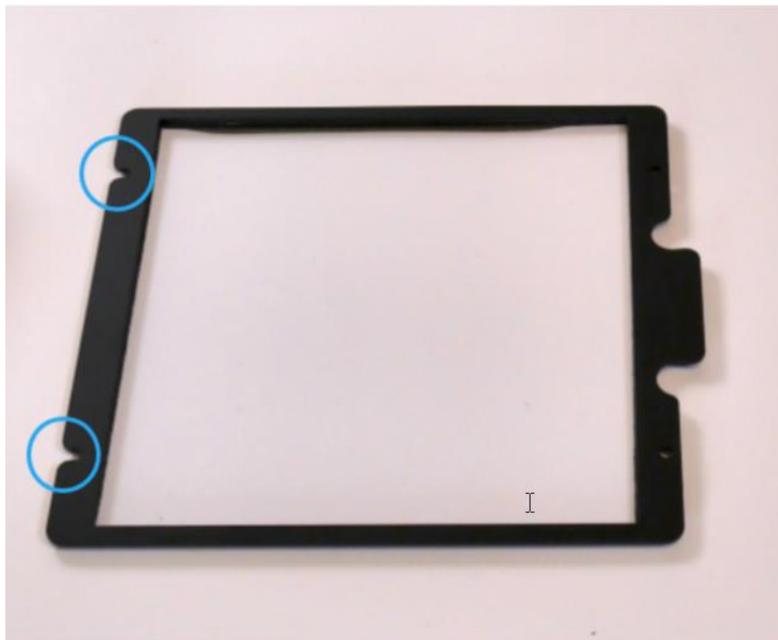
清掃後、ライトを当てて、汚れや油膜等がないか点検します。



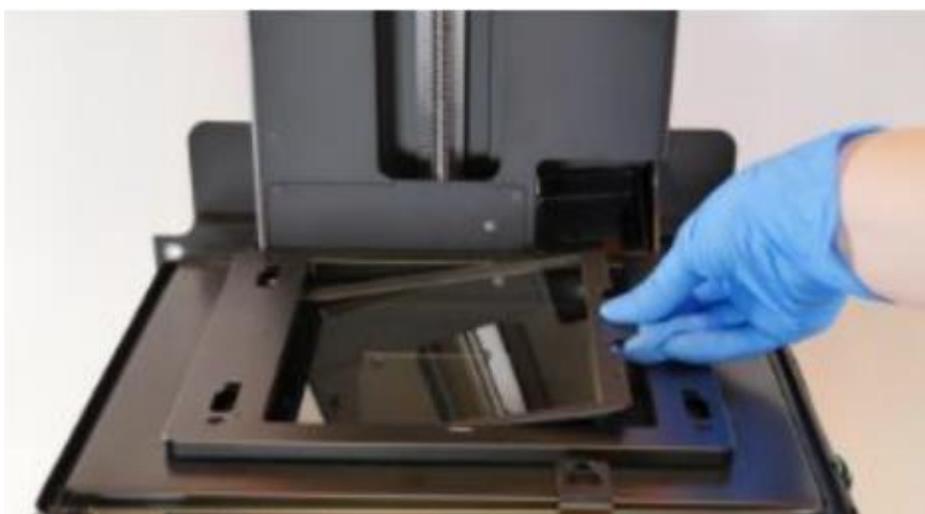
ライトを当てて汚れ具合を確認します。
ライトを当てる場所や角度を変えて汚れや油膜等がないか点検します。
汚れや油膜等がある場合は、清掃を繰り返しおこないます。
埃が付着している場合はブローラーを使って拭き飛ばします。

※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃

光学ウィンドウの取り付け

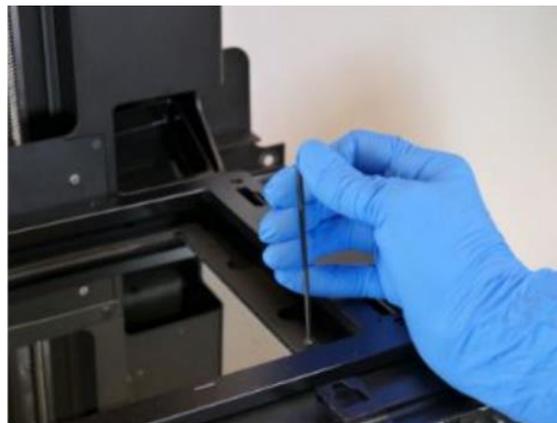
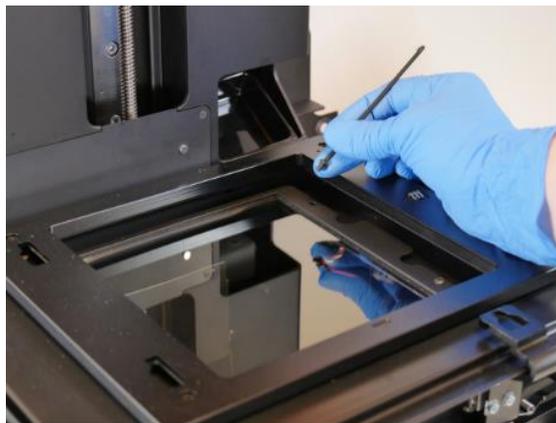


上写真を参照し、光学ウィンドウの穴が端までかけている部分（青丸部分）を本体真上から見て左側になるよう回転します。



光学ウィンドウを左端下にスライドさせます。左端下にスライドする際、左側の六角ねじ2本が外れないように注意してください。左端下までスライドさせたら、右端をねじ挿入口に合わせるように下側におろします。

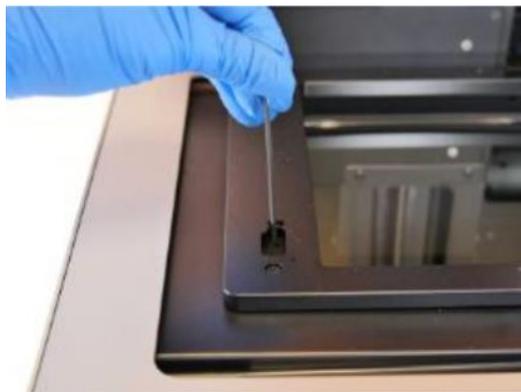
※6.光学ウィンドウの内側の点検・清掃



光学ウィンドウ右側2か所の穴に保管してある六角ねじを入れ、2mm角の六角ねじを使用し、時計回りに回して締め付けます。



タンクキャリアを左側にスライドします。真上から見て、タンクキャリア左側の穴から光学ウィンドウ左側のねじが見えるまでスライドします。



光学ウィンドウ左側の六角ねじを、2mm角の六角ねじを使用し、時計回りに回して締め付けます。